

| | | |
|----------------------|--|-------|
| 受講希望地に○ | 札幌 | 会場 |
| 講習の種類 | 液化石油ガス設備士第2講習 | |
| ◎技能試験 | 電 動 | 手 動 |
| フリガナ | | |
| 氏 名 | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 | 年 月 日 |
| 受講票等 送付先名 及び住所 | 〒□□□□-□□□□ (個人・会社) ※会社の場合は、会社名も必ず記入してください。 日中連絡がとれる番号 - - (担当:) | |

| | | |
|------------------|--|--|
| 第 2 講 習 | 《 経 験 証 明 欄 》 | ※教育事務所確認印 |
| | 上記の者は、液化石油ガス設備工事の作業に関する1年以上の経験を有することを証明します。 なお、不正が発覚した場合は、合格を取り消されても一切異議申し立ていたしません。 | |
| | ◇採用時期1: (昭和・平成・令和 年 月 日) | ◇作業経験期間: (昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日) |
| | 事業所又は部署名 | |
| | ◇採用時期2: (昭和・平成・令和 年 月 日) | ◇作業経験期間: (昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日) |
| | 事業所又は部署名 | |
| | 証明日 令和 年 月 日 | |
| | 会社名 | 代表者名 代表者印 |
| | ※代表権のない所長や支店長名での受理はできません。 | |

[記入上の注意事項]

1. 楷書で記入してください。
2. 使用するねじ切り機は、該当するものを必ず○で囲んでください。技能試験時に使用するねじ切り機となり、受講票交付後の区分変更はできません。
3. ※印の欄には記入しないでください。
4. 代表者印は、原則本社の代表者の印を押印してください。
5. 送付先名・住所及び内訳は必ずご記入してください。

| 内 訳 | | |
|-------------|-----|-----|
| 項 目 | 数 量 | 金 額 |
| 受講料 | | |
| イ. テキスト | | |
| ロ. 問題集 | | |
| ハ. 液石法 | | |
| ニ. 液石法概要 | | |
| ホ. 計算問題の解き方 | | |
| 送 料 | | |
| 合 計 | | |

(切り離さないで提出すること)

| | | |
|----------------|---------------|-------|
| ※受講番号 | | |
| 講習の種類 | 液化石油ガス設備士第2講習 | |
| ◎技能試験 | 電 動 | 手 動 |
| フリガナ | | |
| 氏 名 | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 | 年 月 日 |
| 液化石油ガス設備工事作業経験 | 一年以上 | |

※上記記載内容について、間違いのないことを確認したうえ、以下に署名いたします。

写 真
(縦4.5cm×横3.5cm)
※写真の貼付なき場合は受講・受験できません。

受講者氏名

| ※講習出席確認欄 | | | |
|----------|-----|-----|-----|
| 第1日 | 第2日 | 第3日 | 検 定 |
| | | | |

| ※技能試験出席確認欄 | |
|------------|-------|
| 初 回 | 再 受 験 |
| | |

- ・6カ月以内に撮影
- ・脱帽・正面・上半身を撮影
- ・写真の裏面に氏名を記載

[注意事項]

1. この受講票を毎日受付に提示し、出席確認印を受けてください。
2. 講習・試験当日は必ずこの受講票を携帯し、筆記試験会場では机上に出しておいてください。
3. この受講票を他人に使用させる事はできません。
4. 出席確認欄に確認印がないときは、筆記試験を受けられません。
5. 筆記試験に合格し、技能試験の受験を希望する場合は、技能試験料を納入し、この受講票と合格証明証を提示して実施試験事務所の認印を受けてください。
6. 講習・試験会場では講習実施者の指示に従うこと。従わない場合には退場を命ずる場合があります。(退場を命じられた場合、講習を受講したことはありません)
7. この受講票は、筆記試験終了後、事務所が回収します。

[技能試験申込受付欄]

| | | |
|-----|-----|-----|
| 初 回 | 再受験 | 受付印 |
| | | |

高圧ガス保安協会

※受講番号